

事業名：道路破損・災害時等における外部通報システムの構築

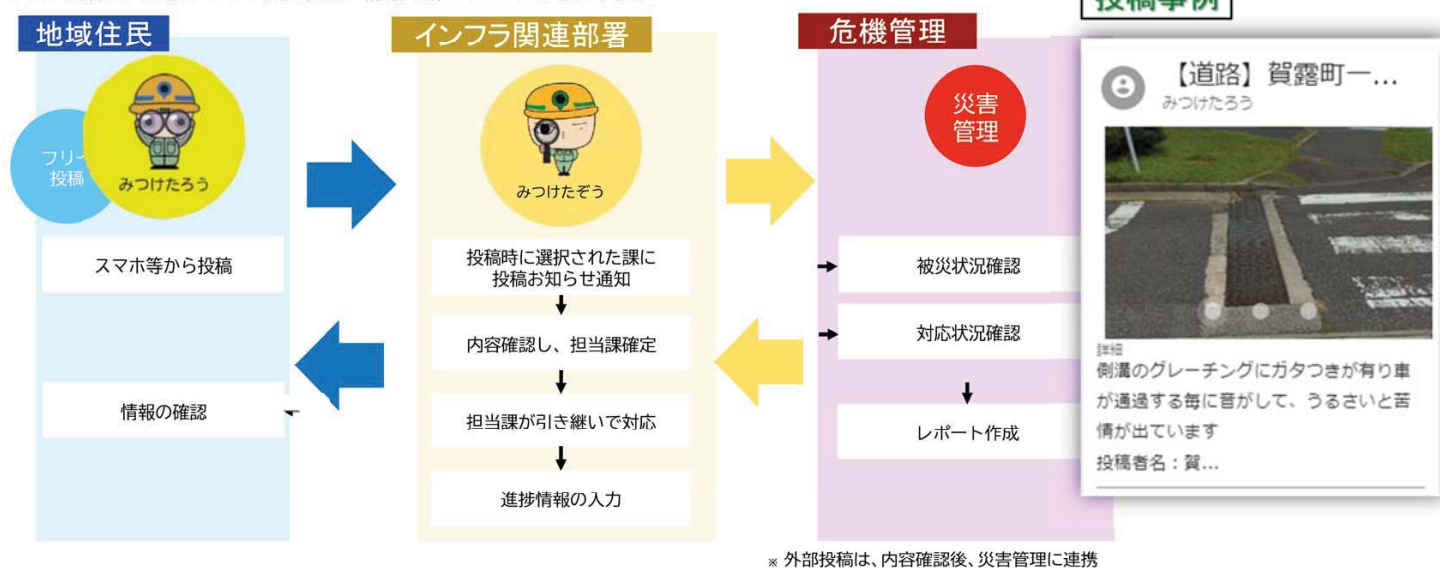
事業目的

道路や水路などインフラ施設の破損等の異常箇所については、3週間に1度のパトロールで道路の破損状況については発見・修繕している。その他、町内会長等市民からの電話通報によるものが多く、通報を受けてから職員が現場確認し対応方法を決定していたため、対応までに時間や手間を要していた。

このため、市民が直接異常箇所を写真で撮影・投稿するような通報システムを構築・運用することで、破損状況の把握や修繕等のスピードUPを目指そうとするもの。あわせて、災害発生時の状況把握にも活用することで、迅速な初動対応も行うことが期待できる。

地域住民→インフラ維持管理→災害管理システム連動

災害発生時に住民からの通報をシステム化することにより、初動や状況把握がスピードUP。また、受付窓口分散により、負担軽減、情報の錯そうなどの危険を回避。



災害時でも、普段利用しているツールを活用することにより、混乱を回避。道路課以外の発生事象についても、対応する課をアサインすることにより、状況の把握がスムーズに。地域住民も、たらいまわしになることなく、安心感がUP

投稿事例

【道路】道路陥没... みつけたろう



詳細
1) 道路の真ん中が陥没で深さ30cm程度、40cm平方位に影響が出ている様子。
2) 対策面での留意...

詳細を表示

完了(対応済)



更新日: 2022-05-29 17:55:03

【道路】道路下の... みつけたろう



詳細
道路下が大きく空洞になっており大変危険な状態。5/6に小屋の解体が予定されており、関係者からの連絡で...

詳細を表示

対応済



更新日: 2022-09-06 15:25:50

【道路】台風11... みつけたろう



詳細
箕霧地区公民館上り口の坂道(3区箕霧神社側から)に3、4本倒木や枝折れがあります。早急にご対応願えた...

詳細を表示

対応済



更新日: 2022-09-08 15:47:11

地域参加によるインフラ維持管理

地域と行政が共同利用可能なICTを導入し、**来庁不要で安心安全なインフラの維持管理が可能となります。**

道路課、都市環境課、農村整備課、林務水産課、下水道管理室、各総合支所産業建設課、危機管理課

地域住民



メリット

スマートフォン、タブレット、PCなど、ITツールの活用で、休日や夜間、外出が困難な場合でも、来庁することなく、担当者への通報と経過観察が可能に。

行政



メリット

地域住民からの情報を元に、サービスの提供が可能に。リモートで報告で、安全性・効率性がUP。

(自治会メリット)

- ☆来庁ナシですばやく情報提供。24時間可能!
- ☆簡単なコメントを入力し、写真を撮るだけ!
- 撮影した場所が自動で地図に表示される!
- ☆市の対応状況等が履歴で確認できる。
- ☆通報先が一元化され、担当課が分からなくても安心。

(行政メリット)

- ★容易に現場状況(写真)と場所を確認できる。
- 初動や状況把握がスピードアップ
- ★情報はデータベース化され、報告や分析に便利
- ★災害時には、全庁的な情報共有が可能となる。
- ★対応状況を現場で即時に登録でき、他の職員も同時に状況把握できる。